



マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ

5月号 MAY 2017

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



4月10日 熊本県八代圃場 生育順調



4月17日 埼玉県契約圃場 生育順調

府県産玉葱スタートしました

4月29日は「昭和の日」でした。私はてっきり4月29日といえば、以前は「天皇誕生日」。そして現在は「みどりの日」という風に記憶しておりました。日本国民として恥ずかしい限りです。今は4月29日は昭和の日です。そしてみどりの日はというと、5月4日にお引越しとなり、ゴールデンウィークを構成する休日の一つとして残っています。2007年、つまりは10年前からこのような制度となっています。

昭和の日は「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」とされています。国という視点でグローバルに自分の事業に思いをはせるということも大切なことであるように感じます。我々の事業が世界でも通用する仕事なのか。またどのような変化を考慮に入れる必要があるのかなどなど。我々の事業が必要とされているのであれば必ず国にも貢献しており、その将来を考えるということは結果自社の事業の繁栄につながる。そんな風に感じました。29日の昭和の日について改めて考えることが出来て良かったと思います。

さて、とはいえ足元の玉葱事情も気になる所です。再三にわたりマルト便でもお伝えしております通り府県産玉葱の出来次第でお客様へ多大なるご迷惑をここ数年おかけしております。昨年に至ってはゴールデンウィークが明け、佐賀県産シーズン到来の声とともにこれまで豊作予測であった玉葱の状況が急変し、大凶作となってしまいました。今年も昨年と全く同じ状況をたどっており、まだまだ予断は許されない状況であると考えています。弊社各担当は積極的に産地・生産者様のところに足を運び、状況を見守っている段階です。

早生タイプの玉葱入荷は一部始まっております。弊社は先述の佐賀県産からの取扱いを行っています。現時点では入荷の品質も良好な状態です。29年九州産玉葱はこれまでにしてお伝えしてきた通り、年内定植が出来たかどうかで大きく作柄が変わってくるように考えています。早生タイプは早くから定植が始まりますので、概ね生育は順調に推移してきたように思います。九州早生タイプの出荷はゴールデンウィーク

明けがピークになってくるでしょう。5月20日前後には関東の早生タイプがスタートして、想定としては6月中旬頃までは新玉葱が各産地から問題なく流通するものと予測しています。関東産玉葱についても現時点では生育順調に推移し、若干早めのスタートも可能との情報も入っています。当面、府県産玉葱の入荷状況は安泰というように思います。

一方心配なのは6月中旬以降の中晩生種出荷です。年内定植が叶わなかった産地では今後の天候により出来が大きく左右されます。5月天候が平年並みで推移したとしても、今度は梅雨入りの時期次第となってしまいます。ここ数年の傾向からするとポイントは「定植のタイミング」。29年九州産はその点に不安を残しており、まだまだ油断はできないと思います。

5月以降弊社産地構成としては、加熱用途のお客様向けとして、北海道産貯蔵品及びニュージーランド産を主体に府県の中晩生種をご用意しております。水分含有量の安定した玉葱にて納品を進めて参ります。また、府県産ご入用のお客様には例年の佐賀・群馬を中心に愛媛、埼玉、宮城といった弊社パートナー産地のご案内を随時させて頂く予定です。お客様のニーズに最適な品種・産地にてご提案をさせていただきます。

ここ数年の作柄不良により玉葱は各産地契約価格が大きく上昇しています。更に凶作による相場高騰などがあると今後は農作物においての「契約」自体が難しくなってしまうように感じます。4月には昨年北海道を直撃した台風の影響でポテトチップス用の原料馬鈴薯が不足し、大手菓子メーカーが取扱商品の販売を停止したという報道が一斉にされました。「無いものは無い」「価格じゃない」世界です。馬鈴薯の契約と玉葱の契約では環境が異なるので同様とは考えていませんが、天候が安定しない昨今では如何に産地・生産者様と取組を作っていくかということが非常に大切であると考えています。生産者・我々・お客様が一つのチームとなって双方向の関係性を持ち、お互いにメリットがある環境づくりをすることが、結果としてそれぞれの事業を永続的に繁栄させる唯一の道なのではないでしょうか。

今年もまだまだ天候不安がぬぐえません。心配な状況は続きますが、皆様のご協力を得ながら今期府県産玉葱の取扱を進めて参ります。何卒宜しくお願い致します。

営業課長中村のマルチ便PLUS！ Ver2017

今月もどうぞよろしくお願ひいたします。
5月のマルチ商事玉葱産地情報&見通しをお届けします！



取扱産地	産地状況 & 今後の見通し
国産	5月の玉葱入荷は順調です。北海道産は終盤品質のため、在庫ギリギリで入荷を組み立て品質を維持。4月下旬から入荷の新玉ねぎ(佐賀)も品質良好。5月下旬頃から群馬県産入荷しますので、サラダ用途のお客様を中心に徐々に切替を進めてまいります。群馬県産も今のところ平年並とのことで順調です。
中国	甘粛から雲南省産へ切り替わり、品質は良好です。雲南省のスタートは価格高騰し不安がよぎりましたが、4月下旬頃から少し落ち着きました。次産地の山東省は今のところ順調とのことです。このまま荒れることなく秋口までいきたいものです。
NZ(黄玉、赤玉)	黄玉、赤玉ともに品質良好です。赤玉は弊社取り扱い数量も増えてまいりました。まだまだ剥けますのでお問い合わせ下さい。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315